

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

プログラム番号	
教育形態	セミナー
プログラム名	IATF16949 セミナー サプライヤーのためのよく分かる！規格と制度の解説コース
主催者(団体)	一般財団法人日本規格協会
協賛・後援	
開催日程	日本規格協会ホームページでご確認ください。
総時間	7 時間
開催場所	日本規格協会ホームページでご確認ください。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・IATF16949:2016 の規格要求事項・認証制度について知りたい方 ・パフォーマンスの上がるシステムの構築・運用のポイントを知りたい方
定員	日本規格協会ホームページでご確認ください。
題目	
プログラム(次第)	<p>【第 1 日目】</p> <p>★IATF16949:2016 の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1.規格制定の経緯と意図 ・2.要求事項の構成と特徴 ・3.QMS の効果的運用を阻む要因、及び解決策 ・4.QMS の効果を出すためのポイント <p>★規格要求事項の意図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格の概要と要求事項の意図(審査で多く指摘される内容を含む) <ol style="list-style-type: none"> 1.適用範囲 2.引用規格 3.用語及び定義 4.組織の状況 5.リーダーシップ 6.計画 7.支援 8.運用 <ol style="list-style-type: none"> 8.1 運用の計画及び管理 8.2 製品及びサービスに関する要求事項 8.3 製品及びサービスの設計・開発 8.4 外部から提供されるプロセス、製品及びサービスの管理 8.5 製造及びサービス提供 8.6 製品及びサービスのリリース 8.7 不適合なアウトプットの管理 9.パフォーマンス評価 10.改善 <p>★理解を深めるための Work Shop</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.各事例を基に、有効なシステム構築ができていないかについて検討し、規格の意図を

	<p>理解します。</p> <p>2.QMS の効果的な運用のポイントを理解します。</p> <p>★品質マネジメントシステムの構築と認証取得</p> <p>1.認証取得までのプロセス、有効な準備ポイント</p> <p>2.システム構築の焦点</p>
内容	<p>演習や審査事例を交えて、分かりやすく規格の解説を行うコースです。また、IATF16949:2016 の認証制度に関する最新の情報もご提供いたします。IATF16949:2016 について初めて学ぶ方はもちろん、パフォーマンスの上がるシステムの構築・運用の方法についてお悩みの組織のご担当者にもおすすめです。</p>
プログラムの目標	IATF16949:2016の規格要求事項を理解すること。
CPD点数	20 点
料金(税込)	<p>一般: ¥34,100 維持会員: ¥30,800</p> <p>※参加費は、テキスト・資料代を含んだ金額です。</p>
備考(問い合わせ先)	<p>日本規格協会グループ 研修ユニット</p> <p>TEL:050-1742-6287</p>
詳細URL	https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/005/003/001